

統合報告書 2023

# 「統合報告書2023」の発行にあたって



代表取締役社長 佐々木 一郎



ブラザーグループは、東日本大震災で被災した障がいのある方々の自立を支援する、福島の特定非営利活動法人「しんせい」を2015年から支援しています。このSDGsバッチは一般社団法人「SDGs市民ネットワーク」と「しんせい」が協働でデザインし、ブラザーの刺しゅう用ミシンを使って一つひとつ手づくりしたものです。

ブラザーグループは、このたび、「統合報告書2023」を発行いたしました。昨年発行した「統合報告書2022」から、さらにブラザーらしさと分かりやすさを意識しつつ開示情報を拡充し、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに、当社グループの中長期的な価値創造についてより深くご理解いただけるよう努めています。

当社グループは創業以来、お客様の生産性の向上と創造性の発揮に貢献することを目指し、"At your side."の精神で事業活動を行ってきました。「統合報告書2023」では、価値創造プロセスを見直し、"At your side."の精神を軸に、当社グループの各資本を投入し、強みやビジネスモデルを生かして中長期的に企業価値をどのように向上させているのか、それぞれのつながりをより明確にしました。また今回は、ブラザーグループビジョン「At your side 2030」からバックキャストで策定した中期戦略「CS B2024」における事業戦略と経営基盤の変革、さらにはマテリアリティとサステナビリティ課題についての進捗を報告しています。

編集にあたっては、IFRS財団が提唱する「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」なども参照しながら、各部門が連携して作成しました。また、統合報告書の開示にあたり、投資家を中心としたステークホルダーの皆さまへの説明責任を適切に果たすため、企画と開示前の2段階において、私が委員長を務めるサステナビリティ委員会で内容を承認しています。さらに、企画・制作・開示の段階において、承認プロセスが適切かどうか、内部監査部門がモニタリングをしています。私は、その作成プロセスおよび記載内容が正当であることをここに表明いたします。

ブラザーグループは、今後も統合報告書を、株主・投資家の皆さまをはじめ、すべてのステークホルダーの方々との建設的な対話促進のためのツールとして活用するとともに、事業を通じた持続可能な社会への貢献と企業価値の向上に努めてまいります。

2023年10月

### **CONTENTS**

Introduction	
"At your side."の精神と経営戦略	02
社長メッセージ	04
価値創造ストーリー	
ブラザーの歴史	10
ブラザーの事業	12
ブラザーの価値創造プロセス	14
経営戦略	
ビジョンおよび中期戦略	
ビジョンおよび中期戦略の全体像と策定背景	16
中期戦略「CS B2024」	18
財務戦略	24
事業戦略	
プリンティング・アンド・ソリューションズ事業	26
マシナリー事業	28
ドミノ事業	30
ニッセイ事業	31
パーソナル・アンド・ホーム事業	31
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業	31

経営基盤の強化	
人的資本	32
ビジョン座談会	35
知的資本	40
製造資本	41
社会関係資本	42
自然資本(環境への取り組み)	44
TCFD	46
コーポレートガバナンス	
取締役会長メッセージ	48
取締役会の構成	50
役員一覧	52
コーポレートガバナンス	56
機関投資家×社外取締役座談会	62
リスクマネジメント	66
コンプライアンス	68
財務セクション	
財務・非財務ハイライト	70
11カ年データ	72
ファイナンシャル・レビュー	74
連結財務諸表	76

#### 編集方針

ブラザーグループの中長期的な価値創造について、財務・非財務情報の両面から統合的にご説明し、独自の持続可能な価値創造ストーリーをより多くのステークホルダーの皆さまに分かりやすくご紹介するための「統合報告書」として編集しています。編集にあたり、経済産業省の「価値協創のための総合的開示・対話ガイダンス」、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」を参照しています。

ブラザーグループについて、より詳細な情報はホームページ「ブラザー 企業情報」をご覧ください。

□ ブラザー 企業情報 https://global.brother/ja/corporate/



#### 報告対象期間

2022年度 (2022年4月1日から2023年3月 31日)を主たる報告対象期間としています。 一部、2023年4月以降の情報も含みます。

#### 対象会社

ブラザー工業株式会社(ブラザー工業)および グループ会社

#### 表紙に込めた思い

ブラザーグループビジョン「At your side 2030」からバックキャストで策定した中期戦略「CS B2024」に合わせ、初年度の2022年度は未来へつながる扉が少し開き、2023年度はさらに扉が開くことで、「CS B2024」の進捗とブラザーグループの成長を表現しています。

会社情報·株式情報

会社情報

株式情報



82

83

# "At your side."の精神と経営戦略

# "At your side." の精神で未来を拓く

ブラザーグループは、1908年にミシンの修理業として創業し、以来、115年の歴史の中で、事業の多角化、グロー バル化を推進してきました。いつの時代も私たちの活動の根底にあるもの。それはあらゆる場面でお客様を第一 に考える "At your side." の精神で、優れた価値を迅速に提供することです。ブラザーグループの製品やサービ スで、お客様のお役に立ち、喜んでいただくこと。それが私たちの幸せにつながると考えています。私たちはこれ からも多様な独自技術とグローバルネットワークを生かし、ブラザーならではの価値を創造していきます。そして 事業を通じた社会課題の解決に取り組み、社会の発展と地球の未来に貢献していきます。

# ブラザーグループビジョン「At your side 2030」

「At your side 2030」は、2030年度に向けたブラザーの存在意義と社会への提供価値を示したグループビジョ ンです。 "At your side." の精神で顧客価値を拡大することにより、社会の発展と地球の未来に貢献し、持続的成 長を図ります。 □ P.17 参照

ブラザーグループ ビジョン

# At your side 2030

#### あり続けたい姿

世界中の"あなた"の生産性と創造性をすぐそばで支え、 社会の発展と地球の未来に貢献する

#### 価値の提供方法

多様な独自技術とグローバルネットワークを強みに、 お客様の成功へのボトルネックを見つけ解消する

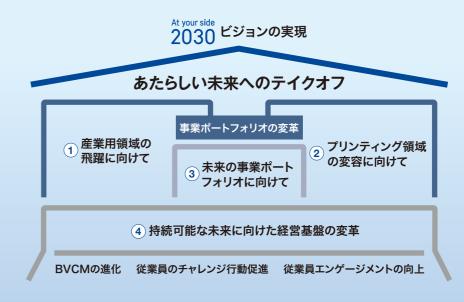
#### 注力領域

- ●産業用領域のかけがえのないパートナーになる
- ●プリンティングのオンリーワンを極め、次を切り拓く

# ブラザーグループ 中期戦略「CS B2024」

ブラザーグループは、「At your side 2030」を実現するために、事業ポートフォリオの変革・持続可能な未来に 向けた経営基盤の変革と、マテリアリティ解決に向けた取り組みを中核とした中期戦略「CS B2024」を実践して います。

# **CS B2024**



# マテリアリティ

#### 社会の発展

- ●人々の価値創出の支援
- ●多様な人々が活躍できる社会の実現
- ●責任あるバリューチェーンの追求

#### 地球の未来

- ●CO₂排出削減
- ●資源循環

#### ブラザーグループ グローバル憲章

ブラザーは、"At your side."の精神のもと、事業を通じて社会価値を創出する、サステナビリティを重視した経 営を実践しています。その基盤 となるのが「ブラザーグループ グローバル憲章」(以下、グローバル憲章)です。グ ローバル憲章は、ブラザーグループのあらゆる活動の礎であり、グループ従業員の日々の意思決定と実行に対する 「基本方針」と「行動規範」から成り立っています。40以上の国と地域のすべての従業員が、グローバル憲章を正 しく理解し、常に意識できるよう、28言語に翻訳し、共有しています。

プラザーグループ グローバル憲章 https://global.brother/ja/corporate/principle



02 Brother Integrated Report 2023